

令和5年12月吉日

各 位

静岡県工業技術研究所  
静岡県資源環境技術研究会  
(一社)静岡県計量協会 環境計量証明部会

第27回分析技術研修会～ICP発光分光分析に関する講義と実測・実演～  
の開催について（御案内）

静岡県工業技術研究所では、標記共催団体とともに分析技術に携わる人材の育成を目的として「分析技術研修会」を開催しています。コロナ禍を機にWeb配信技術が普及したことで、遠隔地のセミナーにも気軽に参加し、最新の情報が容易に手に入る時代になりました。一方で、実際に稼働する分析装置を体験する機会は限られています。そこで、今回は当研究所に導入されたICP発光分光分析装置「Avio500」の実測・実演の見学を兼ねた研修会を企画しました。初心者から中上級者まで御満足いただける内容となっております。業務御多用のこととは存じますが、多数御参加下さいますよう御案内申し上げます。

記

- 1 日 時：令和6年1月18日（木） 13:30～16:55（13:00から受付開始）
- 2 場 所：静岡県工業技術研究所 講堂（講義）及び機器分析室（実測・実演）  
（静岡市葵区牧ヶ谷 2078 番地）
- 3 内 容：ICP発光分光分析に関する講義及び実習（講師による実測・実演）

講義「無機分析装置の上手な使いかた～基礎から実際の問題点と解決策まで～」

PerkinElmer Japan 合同会社 営業本部

東日本営業部 セールスエンジニア 小川 泰輝氏

ICP発光分析法は、多元素を測定できる無機分析の代表的なツールです。誰でも簡単に利用でき、汚れにも強い装置ですが、正しい結果を得るためにはいくつかの工夫が必要です。そこで「確かなデータ」を得るために基本的なことから測定上の問題点と解決策を、的を絞りつつ解説します。さらに、ICP質量分析との特長や各種干渉、感度の違いを比べることで、無機分析装置と上手につきあうための情報を提供します。

実習「ICP-OESの使い方の概要と、正しい定量値が得られない模擬サンプルを実測・実演」

PerkinElmer Japan 合同会社 営業本部 アプリケーションリサーチャラボ

プリンシパルアプリケーションケミスト 古川 真氏

ICP発光分析（ICP-OES）では、測定メソッド作成においてポイントとなる設定箇所があります。その設定箇所や機能の意味を紹介し、実際の測定を実演します。さらに、イオン化干渉や分光干渉の影響により妥当な定量値を得ることができない

模擬サンプルを実測し、プラズマの炎色反応とイオン化干渉の関係を見たり、観測方向（アキシアルとラジアル）での感度と干渉の出方の違い、分光干渉における波長の選択の重要性などについて解説する予定です。

4 参加料：無料

5 定員：40名（実習会場の都合により定員になり次第締め切ります）

6 プログラム：

13:30～13:35 開会挨拶 静岡県資源環境技術研究会 会長 望月 光明

13:35～15:05 講義（グループA）、実習（グループB）

※会場の都合により、2グループに分かれて受講していただきます。

15:05～15:20 休憩

15:20～16:50 実習（グループA）、講義（グループB）

16:50～16:55 閉会挨拶 （一社）静岡県計量協会 環境計量証明部会 部会長 斉藤 康

7 申込先：

申込期限：令和6年1月12日（金）

申込先：静岡県工業技術研究所 環境エネルギー科（担当：岡本、井口）

問合せ：054-278-3026（TEL）

必要事項《①会社名、②住所、③連絡先、④参加者の所属・役職・氏名・ICP発光分光分析装置の操作経験の有無》を明記の上、下記のメールアドレス宛にお申込み下さい。

E-mail : sk-kankyou@pref.shizuoka.lg.jp

第27回分析技術研修会（1/18）参加申込書			
会社名			
住所	〒		
連絡先	TEL :		
	E-mail（代表者）:	ICP分析経験	
参加者	所属・役職	氏名	有・無
	所属・役職	氏名	有・無
	所属・役職	氏名	有・無

※参加票はありません。定員を超えた場合は御連絡いたします。

※御記入いただいた個人情報は、当研修会開催に関する目的以外に利用することはありません。